

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 天満屋		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒700-8625 岡山市北区表町2丁目1番1号	
本票作成	部署名：コーポレート部門総務チーム				
主たる業種	分類コード	56	業種名：各種商品小売業		
事業の概要	百貨店、他				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	天満屋岡山店		岡山市北区表町2-1-1	
	②	天満屋倉敷店		倉敷市阿知1-7-1	
	③	天満屋津山店		津山市新魚町17	
	④	物流センター		岡山市中区倉益214-1	
	⑤	県庁道り館		岡山市北区中山下2-3-4	
⑥	コートヤードウォッチギャラリー		岡山市北区表町1-11-38		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数                      29 所                      ●車両台数 (②該当の場合)                      台)				

計画期間	令和 6 年度                      ~                      令和 9 年度                      ( 4 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 2.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 9 年度)					
	13,369 t CO <sub>2</sub>			13,102 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	天満屋岡山店		6,250 t CO <sub>2</sub>					
	②	天満屋倉敷店		4,356 t CO <sub>2</sub>					
	③	天満屋津山店		1,068 t CO <sub>2</sub>					
	④	物流センター		436 t CO <sub>2</sub>					
	⑤	県庁道り館		180 t CO <sub>2</sub>					
⑥	コートヤードウォッチギャラリー		145 t CO <sub>2</sub>						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	売場面積	・令和5年 (90,987㎡)	基準年度	目標年度
		・令和6年 (91,226㎡)	0.147	0.144
		t CO <sub>2</sub> / ( m <sup>2</sup> )	t CO <sub>2</sub> / ( m <sup>2</sup> )	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)
指標の状況	百貨店業□	0.792 以下	1.042	76.0%

【目標削減率設定の基本的な考え方】

<ul style="list-style-type: none"> <li>きめ細やかな運用と、節電を中心とした従業員への運用面の指示。</li> <li>設備機器の更新時の省エネルギーの推進。</li> </ul>
---

**【目標削減率達成のための推進体制】**

・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者、管理推進者を中心とした管理体制の強化。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
全社的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷暖房温度の見直しによる排出量の削減。</li> <li>・後方部門（事務所、倉庫）の照明の間引き、きめ細やかな消灯の実施。</li> <li>・売場照明をLED化及び設備機器更新時の省エネ化。</li> </ul>

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
全社的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化設備の機器更新による省エネ化。</li> <li>・照明器具更新時のLED化による削減。</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・開店前と閉店後の照明及び空調運転の速やかON、OFF。
- ・クールビズ・ウォームビズを継続して取り組む。